



# 東京日々新聞

千三十六号



浅草新谷町一丁目  
住むる佐藤麟造  
家へ盗人忍び入りし折  
り泊合せの隣造の兄終吉  
夫と見認敷帳を盗み被曲者と捕押へき  
採めいあら盗人の衣服を脱ぎ裸体  
あり逃る跡をもちき木綿の袴と  
三尺帯と鑿一杖と遺ちけり  
兇器と所持せし盗人が  
隣の素人に追利し  
明治八年六月八日  
午後十二時と白  
ゆき

木枕の復士

樽々堂主人

孝記

一萬齋  
芳集  
皇



具足屋  
彫栄

